

海老原病院だより

2013年11月 秋号 VOL.15

発行日:平成25年11月吉日発行 編集:総務課・院内教育委員会

「人生最後まで生き活きと・・・」の願いをこめた新緑のシンボルマーク。
そして順養会とは「一人一人がもっている生命を寿命まで全うするよう、医道によってお手伝いをさせていただく」という想いを込めています。



日本医療機能評価機構 認定病院 Ver.6.0

清水哲哉先生のご紹介

7月からお世話になっております。

生まれは大阪府の高槻市で、実家は兼業農家、父は教諭をしておりました。3人兄弟の末っ子で甘やかされて育ったように思います。子供のころから内弁慶で意気地がなく、初めての人にははっきりと話ができない状態でした。ただ、祖父・祖母とも同居しており、家族全員で農作業をしたり、農家の寄合い、親戚の集まりで人が集まるのが大好きだったと思います。人が好きだという漠然とした理由と会社勤めは無理だという消極的な思いで医学部を選び、宮崎医科大学は単に受験科目が自分自身に都合がよかっただけで、受験で初めて九州のどのあたりに位置するのかを知った有様でした。大学卒業後もそのまま大した理由もなく第2外科に入局し、恩師方々の指示を受けた後、何とはなしに28年間胸部外科を続けてきました。そして海老原病院にお世話になることになりました。

なぜ、医療を志し、続けてきたのかを今頃になって思うのですが、臆げながらもそれは「必要とされていることを感じる」ことではないでしょうか。必要とされることを実行するのは責任があり辛いことも多いはずですが、必要とする側の感謝の気持ちが理解できれば、喜び・幸せに変わるのではないのでしょうか。もちろん患者さんからは診療に対していただく言葉「ありがとうございます」に喜びを感じます。また、スタッフ間ではお互いに「必要としています」「必要とされています」で「ありがとうございます」に幸せを感じるのではないかと勝手に解釈しています。

秋も深まり、食欲の秋も佳境に入り、果物もおいしいです。先日大きな梨をスーパーで5個買いました。滝川クリステル風に「お・も・い・な・し！」。前振りが長すぎますね！

「じぇじぇじぇ！！ ありがとうございます。」

「いつ言うか？今でしょ！！ ありがとうございます。」

「挨拶の倍返しだ！！ ありがとうございます、ありがとうございます。」

「ちょっと最後が残念な文章になってるね・・・」と置いていらっしやる院長先生のご指摘を敢えて受けましょう！（勝手な妄想！）「ありがとうございます！！」

理学療法士・作業療法士が行う治療について

当院の理学療法士・作業療法士は、医師の指示のもと関節機能障害に対する治療「関節可動域改善運動」を行っています。関節機能障害について簡単に表現すれば、「関節の動きが悪い、動きが硬い」という感じになります。

「関節可動域改善運動」の特徴として、一般的な体操では身体全体を使って体操を行う場合がほとんどですが、「関節可動域改善運動」では、動きが悪くなっている個別の関節に対して集中的に治療を行います。これが関節機能障害に対して非常に有効な治療手段になります。

関節機能障害があることで、痛みの他にシビレや冷感、かすみ目等の症状が出る場合もあります。また関節機能障害は関連痛といって、痛み等を訴えている部分とは別の部位に発生していることがあり、その別の部位を治療することによって、実際訴えている部位の痛み等が改善することがあります。原因不明の腰・肩・膝等の痛み等でお困りの方がいらっしゃいましたら、是非一度治療を受けに御来院ください。

※理学療法士・作業療法士が治療を行う前には、必ず医師の診察・診断が必要になります。

通所リハビリテーション じゅんよう もり 順養の杜より

コスモスが風に揺れ、朝夕はしのぎやすくなってまいりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？さて、「順養の杜」では、毎日のリハビリ・体操・作業活動を頑張っております。作業活動では、毎月、大きな壁画カレンダーを作成しており、利用者様と一緒に日にちを確認したり、季節を感じたりして毎日を過ごしています。

心身ともに元気になって頂こうとお手伝いさせて頂いております。



←利用者様の趣味を活かした貼り絵・俳句はいかがでしょう？



新しいトレッドミルが入りました～！



トピックス

- 7月より、清水先生入職され、常勤医師が3名になりました。
- 9月消防訓練を実施しました。
- 院内お誕生会・敬老会を開催しました。



グループホーム マザーハウスより

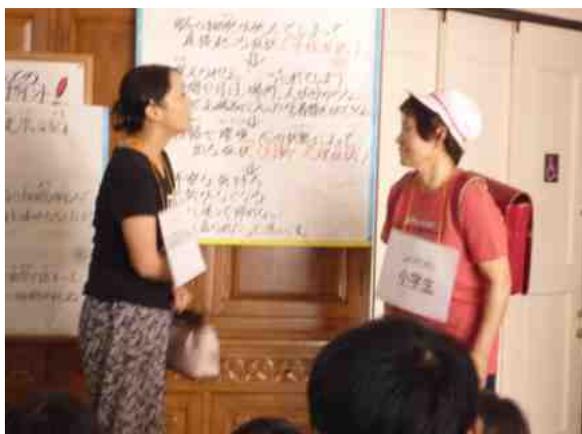
この夏は特に暑かったので、今まで以上に利用者様の水分補給など、体調管理に気をつけました。やっと涼しくなったかと思うと、最近は肌寒く感じ、衣替えを急いでいるところです。

7月の第3回夕涼み会では、利用者様にもゲームなどを楽しんで頂けるよう時間配分をし、職員も少し余裕を持って実施できました。その陰には、参加して下さった利用者様をはじめ、ご家族の方、ボランティアグループすみれ会・六日町子ども会・本庄高校ボランティアの皆様など、たくさんの方にご協力いただいたからです。



最近では、近くの本庄小学校6年生の訪問があり、「認知症サポーター講座」を開催し、認知症について勉強したり、利用者様とゲームやお話をしたりして楽しませて頂きました。やっぱり、子供にはパワーをもらいます！！

近日中には、国富町民祭や宮崎神宮大祭の見学、レストランなどへの外出などを計画しております。



そして、マザーハウス菜園の方では、サツマイモの収穫を予定しております。お芋は皆様(職員も)大好きなので、いろいろ調理の工夫をして、たくさん食べていただきたいと思います。

これからもマザーハウスでは、いろいろな事を考え取り組んでいきたいと思っています。見学等も随時受け付けておりますので、近くにお出での際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

病院理念

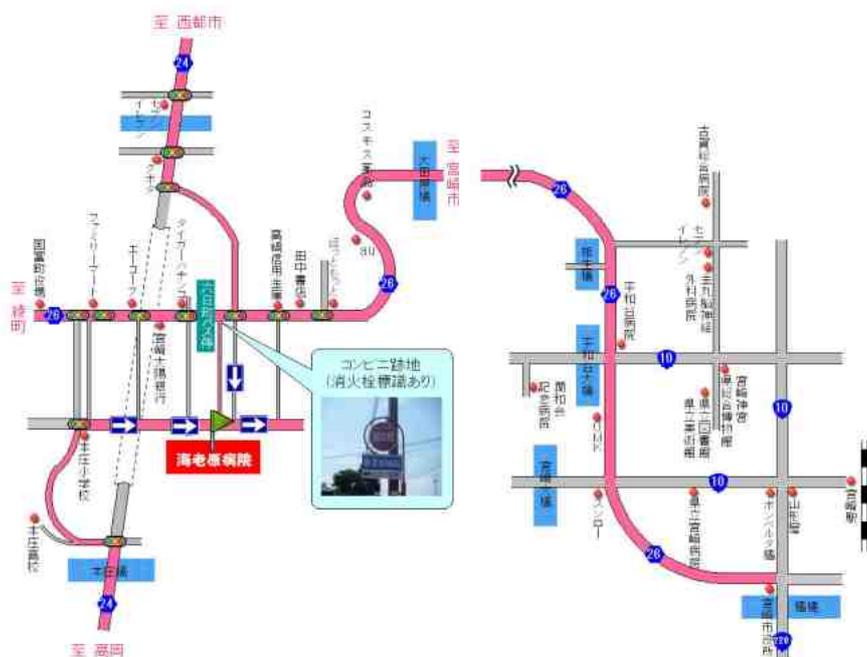
人としての誠実さと医療人としての実力を高め、健康上の不安と安心を患者さまと共有します。

基本方針

- 医療・看護・介護のトータルケアを目指し、心のこもった良質なケアで地域の皆さまの健やかで明るい暮らしに貢献いたします。
- 地域の中核病院として、患者さまのニーズに即応したQOL(生活の質)向上のため、EBMに基づいた良質の医療を目指します。
- 他の医療機関や保健・福祉及び各施設、ご家族との連携を推進し、患者さまを中心とした全人的チーム医療を目指し、トータルベストケア、ケアに努めます。
- 患者さまの権利を尊重し、患者さまが、安心して快適な入院生活をお過ごしいただけますように、職員一同取り組みます。
- 心のこもった行動を柱とし、地域の重症患者さまの医療を担う役割を持つ医療機関の構築を目指します。

当院をご利用の皆様へ(患者様の7つの権利)

- 患者さまは、どのような病気でも公正で差別のない医療を受ける権利があります。
- 患者さまは、人間としての尊厳と安全に配慮した医療を受ける権利があります。
- 患者さまは、ご自身の医療について、その目的・方法・内容・危険性・予後・病状経過などについて分かり易くて、十分な説明を受ける権利があります。
- 患者さまは、説明を受け納得されたうえで、ご自身が医療を受ける権利、あるいは拒否する権利があります。
- 患者さまは、ご自身が受けている医療について他の医師の意見を聞く権利があります。
- 患者さまは、ご自身が受けている医療について知る権利があります。
- 患者さまは、ご自身に関する個人の情報やプライバシーが守られる権利があります。



地域連携室担当：松崎、戸高
ケアマネージャー：照屋

医療法人社団 順養会 海老原病院

住所：〒880-1101 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄 4365
TEL: 0985-75-2115(代表) FAX: 0985-75-2168
URL: <http://www.junyoukai.or.jp/> メール: ebihara@junyoukai.or.jp
診療科: 整形外科・リハビリテーション科・皮膚科・内科・外科・呼吸器科・胃腸科・泌尿器科
診療: 【平日】午前 8:30~12:30 午後 1:30~5:30
【土曜】午前 8:30~12:30
【休診】土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始

併設施設

グループホーム マザーハウス
TEL:0985-75-1414
(担当:片岡)



通所リハビリテーション 順養の杜
TEL:0985-75-2115 内線 39
(担当:田河)

